

# see!

2008 9 September 10 October  
http://www.daisenking.net  
大山王国  
NPO法人大山中海観光推進機構  
http://my.sanin.jp/dnkankou  
see専用アドレス: see@daisenking.net

## みんな知ってる?! 絶景の「大山パークウェイ」

名前をご存じないのは当然かも。でも、地元の方ならきっと二度や三度...、中には「毎日走ってるよ」なんて方もきっとお有りかと。そ~なんです! 蒜山大山スカイライン、旧大山環状道路、旧大山観光道路、そして通称「外浜産業道路」をひとつに結び、蒜山から美保関まで、山から海へと続くこのとびっきり風光明媚な道に「大山(ナショナル)パークウェイ」という名を冠して、もっと自慢していこう!という取り組みが始まるのです。本格的な紅葉シーズンに向けて、大山パークウェイ周辺では多彩なイベントを開催。ビューンと突っ走るのではなく、景色を見ながら、寄り道しながらゆっくり走る国立公園縦断の道「大山パークウェイ」をこの秋、家族で仲間でご満喫ください!!



### 「海の市・山の市 2008」 9/28日

蒜山高原 三木が原  
特設会場 9:30~15:30  
真庭市で最大規模の人気イベント!! 鯉のたたきや下津井のたこなど日本海、瀬戸内海、太平洋の山海の幸が大集合!! もちろんジャージー牛をはじめとする地元の特産品も盛りだくさん。ステージで繰り広げられる各地の郷土芸能なども見ものです。  
●問い合わせ/TEL.0867-42-1031  
(真庭市役所商工観光課)

### 第25回境港水産まつり 10/12日

8:00~15:00  
魚市場周辺を舞台に開かれる、新鮮で超破格値の魚介類の即売がメインの一大イベント。紅ズワイガニをはじめ、タイやハマチ、イカ、アジ、サバなど新鮮な海の幸がずらりと並び、数々のイベントも用意されています。  
●問い合わせ/TEL.0859-44-6668  
(社団法人境港水産振興協会)

### 奥大山 大飯喰らい フェスティバル 10月下旬

(江府町貝田地区) 日曜日開催予定



### 大山と遊ぼう! 大助・花子の健康ウォーキング大会

10/4日  
Aコース/滝江どんぐり村 8:00~  
Bコース/大山まきばみるくの里 10:30~  
宮川大助・花子さんたちと一緒に初秋の大山を歩きますか? ウォーキングの後、博労座での大助・花子ファミリーの賑やかなお笑いステージも楽しみ!!  
●参加費/1,500円(当日2,000円)  
●問い合わせ/TEL.0859-37-2311  
(健康ウォーキング実行委員会・米子市観光協会)

### 蒜山高原マラソン全国大会 10/19日

(雨天決行)  
子供からご年配の方まで、ランナー3,000人を数えるビッグ大会。  
●問い合わせ/TEL.0867-66-2511

### 秋の大山一斉清掃 10/19日

9:00~ 博労座駐車場及び大山一帯  
本格的な紅葉シーズンを前に、大山をみんなできれいにしましょう!  
●問い合わせ/TEL.0859-53-3110  
大山の美化を推進する会(大山町観光商工課)



### 第10回大山まきば祭 10/5日

10:00~15:00  
大山まきば 芝生広場  
乳搾り大会やコーラス、他各種ゲームや、大抽選会(先着5,000名)、模擬店出店、搾乳体験で家族揃ってお楽しみください!  
●問い合わせ/TEL.0858-52-2211  
(第10回大山まきば祭実行委員会事務局)



### 大山紅葉まつり 10/20日~11/5日

10月ともなれば全山が金燦色に染まり始める大山。期間中は大山四季の写真コンテストも開催。入魂のショットを応募しましょう!!  
■稚児行列 10/24(金) 10:00~  
古式ゆかしい衣装に身を包んだ子供たちが、ちょっと緊張気味に歩く姿がほほえましい稚児行列。(対象3~5歳)  
●2,000円  
●問い合わせ/TEL.0859-52-2502  
(大山町観光協会大山観光局)

### 「森と清流の里ふれあい祭」 10/26日

9:00~15:00  
大山ガーデンプレイス  
地元の農産物や加工品、工芸品の販売や飲食コーナーなどがあり、人気は豪華商品があたる1枚1,000円の抽選券付き前売り券!! 毎年、たくさんの方々が賑わう恒例のイベントです。  
●前売り(買い物)券/1枚1,000円  
10月上旬より大山ガーデンプレイス・伯耆町役場まで販売。  
●問い合わせ/TEL.0859-62-0723(伯耆町役場産業課)、TEL.0859-39-8111(大山ガーデンプレイス)

### 季節の花、季節の味覚



#### ●ツリフネソウ

夏の終わりをしみじみと感じさせるこの花、湿り気のある藪っぽい茂みの中に小さな花が群れ咲き、遠目には決して目立ちませんが、よく見ると花の一部が渦巻きの突起となっていて、実に自然のアート。その名は、細い柄にぶらさがる花の姿を帆船や、活け花で使う釣船型の花器に見立てたものだとも言われ、とても想像力をかき立てられます。



#### ●栗

栗は古代から食され、平安時代の法典「延喜式」には「搗栗子(かちぐり)」なども記され、その頃から京都の丹波地域で栽培が始まりました。♪ 静かな静かな里の秋、お背戸に木の実の落ちる夜は、ああ母さんとただ二人、栗の実煮てます、いろいろ端...。昭和20年、NHK「外地引揚同胞激励の午後」という番組で発表されたのがこの歌「里の秋」。

### 国造り事始め「再生神話の旅」 10/26日 11/8日

(ツアー参加者募集) 両日とも8:45~  
「古事記」に記されている伝説の地「赤猪岩神社」などを巡り、神々が国見をしたと言われる「大山」で座禅などを体験。最後に皆生温泉で汗を流してリフレッシュします。  
●参加費/4,500円  
(バス・弁当・入浴・座禅体験・保険代含む)  
●問い合わせ/TEL.0859-37-2311  
(事業企画/米子市観光協会)